

第14回「キャリア教育アワード」募集要項

1. キャリア教育アワードの趣旨

- DX（デジタルトランスフォーメーション）やGX（グリーントランスフォーメーション）等に伴う産業構造の変化により、我が国の人材に求められる職務遂行能力が高度化していく傾向にある中、職業人としての資質や能力の向上、働くことへの関心・意欲の高揚、学習意欲の向上を目的としたキャリア教育を、将来の我が国を支える子ども・若者に対して早期の段階から行うことが求められています。
- 学校教育においては、基礎的な知識の定着やスキルの習得だけでなく、学習内容と実社会を関連づけ、自己の将来について考えるキャリア教育が推進されていますが、実施にあたっては、企業・地域の協力が不可欠です。なぜなら、企業・地域の人々が「本物の社会」「本物のシゴト」を教えることが子ども・若者の興味・関心を惹きつけ、「働くこと」に対する価値観の醸成、学習意欲の向上などにつながっていくからです。
- また、人生100年時代が到来する中で、個人が自らの問題意識を持ち、学び、働くことを通じて、自らの「羅針盤」をもってキャリアを構築していくこと（キャリア・オーナーシップを持つこと）がますます重要になっています。
- キャリア教育では、これまでも増して教育効果の向上が必要であり、「学習内容と実社会のつながり」が実感できるものを教育現場に継続的に提供し続けること、そのために企業と学校関係者が密接に連携していることが求められます。
- これからの社会を支える子ども・若者に対する社会的投資としての教育への参画活動を更に促進する観点から、先進的かつ人生100年時代に相応しいキャリア教育の取組を行う企業・団体等を表彰し、その成果を広く社会で共有することを目的とし、第14回「キャリア教育アワード」を開催します。是非御応募ください。

◆キャリア教育とは◆

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育である。（平成23年1月中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について（答申）」）

2. キャリア教育アワードの概要

キャリア教育アワードは、企業・団体等によるキャリア教育の取組を奨励・普及するため、2010年度に創設された表彰制度です。

第14回キャリア教育アワードは、下記要領に従い実施いたします。

(1) 応募期間

2024年7月1日（月）～2024年10月11日（金）18時（必着）

(2) 応募対象

小学校から大学・大学院段階までの子ども・若者を対象にキャリア教育に取り組む企業・団体等

- ※ 学校でのキャリア教育の取組のみならず、放課後や休日を利用した学校外でのキャリア教育の取組も含みます。取組の提供が有償か無償かは問いません。
- ※ 職場体験の受入れを行っている企業・団体等も積極的に募集します。
- ※ キャリア教育の実践例としては、「職場体験活動」や「職業人による講話」などが広く知られています。しかし、例えば、学校における国語・算数・数学・英語などの教科教育や、環境教育・食育・金融教育・人権教育などに代表される個別テーマ性の高い教育活動についても、それらを通して課題解決能力、キャリアプランニング能力などの社会的・職業的自立に向けた力を育成するための意図的な働きかけがなされていれば、それらの活動は「キャリア教育」としても重要な機会となります。
- ※ 応募対象となるか判断が困難な場合は、2.（8）記載の問合せ先に御連絡ください。

(3) 応募資格

- 応募者は、キャリア教育の取組を行っている主たる企業・団体等であること。
- 原則として、複数年にわたり、継続的にキャリア教育を実施していること。（実施初年度の場合は、今後の継続的な取組やPDCAサイクルを、関係者の合意をもって具体的に計画していること。）
- 表彰年度に実施した取組であること。（前年度から継続して実施している取組であっても、審査の対象は、原則として表彰年度の4月1日以降の取組に限るものとする。）
- 取組内容の公表が可能であること。
- 学校での取組の場合には、当該学校から応募に係る一切の事項について了承を得ていること。
- 受賞が決定した場合、その代表者又は代表者に準ずる者が2025年2月上旬（予定）に開催される「キャリア教育推進連携シンポジウム」に参加することが可能な企業・団体等であること。
- 過去に大賞を受賞したことがある企業・団体等である場合は、受賞後3年を経過しており、かつ、受賞時の取組と実質的に同一と認められる取組でないこと。

（４）審査部門・賞の構成、受賞ロゴ

各企業・団体等の取組の主体により３部門（大企業の部・中小企業の部・コーディネーターの部）で構成し、審査委員会による審査により、大賞、最優秀賞、特別賞、優秀賞及び奨励賞を決定します。

【審査部門】

① 大企業の部

キャリア教育に取り組む大企業・団体（常時使用する従業員の数が 300 人超）

② 中小企業の部

キャリア教育に取り組む中小企業・団体（常時使用する従業員の数が 300 人以下）

※ 大企業のグループ企業に関して、単独企業としての取組については、企業規模に応じて審査部門を判断するが、他グループ企業の体制・施設等を活用してグループとして取り組んでいる場合には、①大企業の部に応募する。

※ 複数の企業等からキャリア教育の取組に係る費用等を得て、企業等と連携して学校、児童・生徒、学生に支援活動を実施している場合には、③コーディネーターの部に応募する。

③ コーディネーターの部

複数の企業や学校が行うキャリア教育の取組に対し、専門的知識・経験に基づいたキャリア教育プログラムやマッチングサービス等を提供することで支援するコーディネーター機関

※ 商工会議所・商工会・中小企業団体・商店街・協議会等が会員企業を取りまとめてキャリア教育の取組に対し支援活動を実施している場合は、②中小企業の部に応募する。

【賞の構成】

大賞 （経済産業大臣賞）	各部門の最優秀賞のうち、総合的に最も優秀と認められる取組を行う企業・団体等
最優秀賞 （経済産業大臣賞）	各部門（大企業の部・中小企業の部・コーディネーターの部）において最も優秀と認められる取組を行う企業・団体等
特別賞	過去に優秀賞を受賞した取組が再度応募され、最優秀賞に準ずるものとして審査委員会が特に表彰すべきと認められる取組を行う企業・団体等
優秀賞	各部門（大企業の部・中小企業の部・コーディネーターの部）において優秀と認められる取組を行う企業・団体等
奨励賞	企画性や教育効果、有効性等に卓越した点があり、今後の継続的な取組により一層の発展が期待される取組を行う企業・団体等

【受賞ロゴ】

今年度、新たに受賞ロゴを制定します。

受賞ロゴは、受賞企業の栄誉を讃えるとともに、表彰の対象となった事業の広報等に活用いただけるものとします。

（５）審査基準・審査項目

企業・団体等による継続的・効果的なキャリア教育の取組を評価する観点から、応募された取組について、企業の部、コーディネーターの部それぞれの審査基準・審査項目により評価を行います。

● 審査基準／審査項目：大企業の部・中小企業の部

継続性：

- ① プログラム実施前に計画は練られているか。
- ② プログラムの継続に必要な実施体制が整えられているか。
- ③ プログラムを実施した際の児童・生徒等、教員、協力者の意見を参考にしながら実態に即したプログラム案へと改良する等、前年度以前に実施したプログラムの結果を踏まえて、プログラム全体（コンテンツ、実施体制、スケジュール等）を継続的に改善しているか。
- ④ プログラムの今後の実施が関係者の合意をもって具体的に計画されているか。

企画性：

- ① 学校や地域の課題・ニーズを踏まえたプログラム内容にしているか。
- ② 社会人基礎力（前に踏み出す力・考え抜く力・チームで働く力）等、社会的・職業的自立に必要な能力や態度の育成に資するプログラム内容にしているか。
- ③ チームや多様な人々と協力・コミュニケーションする内容が盛り込まれているか。
- ④ 学んだ内容をワークシートやレポート・プレゼンテーションにより発表する工夫がなされているか。
- ⑤ 世の中の環境に応じたプログラム内容へと継続的に改善しているか。

教育効果：

- ① 自己の可能性・適性への気づき、「将来の生き方」への興味関心・意欲を喚起する内容となっているか。
- ② 社会の実情を知り、学びの必要性を感じる内容となっているか。
- ③ プログラムによって育成したい能力など目的・目標が定まっているか。
- ④ 目的・目標に対して、プログラム内容・手法は適切か。（成長段階に応じた内容・手法になっているか、学習者の集中力を引き付ける内容となっているか等も勘案）
- ⑤ 学習者のキャリアに対する意識改革、行動変容について定量的なK P Iを設定しているか。
- ⑥ プログラム終了後、受講の感想や満足度に留まることなく、プログラムを通じて学習者の社会的・職業的自立に向けた能力や態度がどのように変容したかなど、教育効果を測定し、プログラムの実効性を検証しているか。

普及性：

- ① 取組規模（学習者数、学校数、地域数等）について、企業・団体の取組状況に応じた定量的なK P Iを設定しているか。
- ② 実施校以外の学校でも実施できるような工夫がなされているか。

● 審査基準／審査項目：コーディネーターの部

有効性：

- ① 学校及び企業、地域社会のニーズや、活用できる地域資源を踏まえたプログラムを提供できているか。
- ② 一人一人の社会的・職業的自立に向けて、社会人基礎力（前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力）等、多様な人々と協働して仕事を行っていくために必要な能力や態度を育てる教育を、教育対象となる各段階の学生・生徒・児童に対して適切に実行できているか。
- ③ 事前・事後学習、フィードバックを行うなど、体験で得た知識や経験を深めるためのプログラム上の工夫を行っているか。
- ④ プログラムを実施した際の児童・生徒等、教員、協力者の意見を参考にしながら実態に即したプログラム案へと改良する等、前年度以前に実施したプログラムの結果を踏まえて、プログラム全体（コンテンツ、実施体制、スケジュール等）を継続的に改善しているか。
- ⑤ 学習者のキャリアに対する意識改革、行動変容について定量的なK P Iを設定しているか。
- ⑥ プログラム終了後、受講の感想や満足度に留まることなく、プログラムを通じて学習者の社会的・職業的自立に向けた能力や態度がどのように変容したかなど、教育効果を測定し、プログラムの実効性を検証しているか。

支援実績：

- ① より多くの企業・学校・若者に支援サービスを提供しているか。

産学の関係構築への貢献：

- ① プログラムの計画に沿って、支援する人材・企業と、時間や場所、必要物品、事前学習等の実施に関する連絡調整を適切に行っているか。
- ② 産学教育関係者の相互理解を深め、効果的な教育づくりを持続的に推進するための議論の場や、勉強会等を設けているか。
- ③ 産学協働の持続的な関係づくりや、その拡大に向けて効果的な普及・啓発活動を推進しているか。

(6) 審査方法

提出いただいた応募書類への記載内容を対象として、学識経験者、経済団体関係者、教育関係者等有識者から構成される審査委員会において審査を行います。必要に応じ、事務局によるヒアリングに御協力いただく場合があります。

(7) スケジュール

応募受付期間	2024年7月1日(月) ～ <u>10月11日(金) 18時(必着)</u>
審査結果公表	2024年12月中下旬(予定)
表彰式	2025年2月上旬(予定)

※「キャリア教育推進連携シンポジウム」にて、「文部科学大臣表彰（キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰）」「キャリア教育推進連携表彰」と併せて、表彰式を行います。

※「キャリア教育推進連携シンポジウム」（表彰式）の日程が決まり次第、ウェブサイトで公表します。

(8) 問合せ先

キャリア教育アワード2024事務局
(キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会)
担当：小寺
〒167-0051 東京都杉並区荻窪5-28-3 1階1号
TEL 03-3392-1988 (平日 10:00～17:00)
FAX 03-5335-7366
E-mail award@human-edu.jp

3. 応募方法

(1) 応募書類

応募書類の内容は、個人情報を除いた上で、取組内容と写真を事例集に掲載し、Webや冊子等で公表することがあります。そのため、写真については、撮影者、被写体の許可が得られているものを御提出ください。電子媒体の準備が難しい場合は、2.(8)記載の問合せ先に御相談ください。

● エントリーシート（必須）

下記URLよりエントリーシートをダウンロードし、必要事項を御記入の上、御提出ください。

URL: https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/career-education/award_entry.html

● 取組資料

- ① 活動風景が分かる写真（全部門）、支援・連携体制が分かる図または写真（コーディネーターの部のみ）

写真・図は2種類をエントリーシートへ貼付け、その写真・図データをjpg形式にて（郵送の場合は、電子媒体に入れて）御提出ください。

ファイル名は企業・団体名とし、複数写真がある場合は「-数字」をつけてください。

※ファイルサイズは問いませんが、Web掲載時にファイルサイズを圧縮させていただくことがあります。

- ② その他取組内容や成果等が分かる参考資料

参考資料は3～5枚程度としてください（形式は問いません）。

(2) 応募方法

- 3.(1)で示した応募書類を揃え、キャリア教育アワード事務局まで郵送又はE-mailで御提出ください。FAXによる提出は受け付けられません。

※郵送の場合は、紙媒体を1部、データが保存された電子媒体（CD-ROM等）を1部御提出ください。

※E-mailで御提出いただく場合は、件名に「キャリア教育アワード 応募する部門 企業・団体名 プログラム名」を記載してください。また、添付データの容量を10MB以内にしてください。10MBを超える場合は、10MB以内に圧縮してください。

※E-mailで御提出いただいた場合は、事務局から受領した旨の返信をします。メール送付後、3営業日以内に受領した旨の返信がない場合は、2.(8)記載の問合せ先に御連絡ください。

- 応募締切 2024年10月11日（金）18時（必着）

● 応募書類送付先

(E-mail) award@human-edu.jp

(郵送) 〒167-0051 東京都杉並区荻窪 5-28-3 1 階 1 号

キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会

キャリア教育アワード2024事務局 宛

(3) 注意事項

- 提出いただいた資料、写真等は返却いたしませんので、あらかじめ御了承ください。
- 審査に関する問合せには応じられません。
- 応募いただいた企業・団体名や取組内容を、新聞、雑誌、インターネット等で公表することがあります。また、報道関係者等からの取材に御協力をお願いすることがあります。

(4) 個人情報の取扱いについて

- 応募者の個人情報は、審査及び運営に必要な範囲内で利用し、第三者へ提供することはありません。応募者の同意なく、利用目的を超えて利用することはありません。